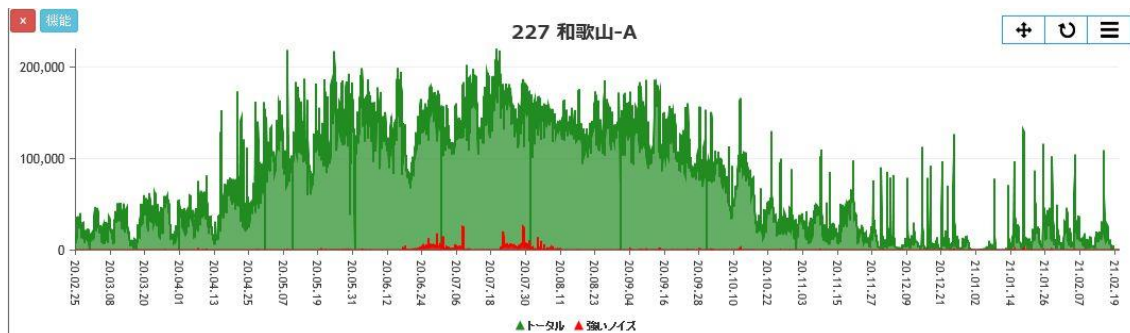


## 210219 和歌山一A の状況について その後

2月13日の福島県沖 M7.1 (7.3) の大地震の発生と、震源までの距離は遠いですが 長期に続いて収束してきた和歌山一A との関連を載せましたが、本日 2月19日になって、再度の収束を見せています。この和歌山一A のデータは長期データからみた地震の規模と収束のタイミングが 2月13日の福島県沖 M7.1 (7.3) の大地震にぴったりでしたが、ただ震源の位置が観測点から離れていることが問題でした。また和歌山周辺では 2月15日に M4.1 (震度 4) の地震が発生してから、群発地震が起きており、震度 1 以上の地震は、2月15日は 14 回でしたが、16日は 4 回、17~19日は 1 日 1 回づつ、としだいに収束に向かっていきます。

しかし仮に和歌山一A のデータの収束と福島沖地震の関連がまったくの偶然であった場合、当初の想定通りに和歌山周辺の大地震の前兆と考えると、ここ数日で和歌山周辺に大型の地震の発生の可能性があります。以下に和歌山一A の本日のデータを載せますので近くの方がたは念のためこの週末はご注意ください。

和歌山一A 360日間データ



和歌山一A 30日間データ



和歌山一A 15日間データ

